- ・詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させていただきます
- ・状態の変化等に応じて内容が変更になる場合があります

経過	1日目		2日目	3日目
	( / )		( / )	( / )
日時		手術当日/手術前	· 手術当日/手術後	退院日/手術翌日
	手術についての不安が最小限で落ち着いている 手術の準備ができる		手術による安静が守れる 経皮的カテーテル焼灼術による合併症がない	退院後の治療や注意事項が理解できる
検査	□採血 □心電図 □心臓エコー □心臓CT □経食道心臓エコー		□心電図	□採血  □心電図
治療	□医師の指示によりモニター心電図をつけることがあります □経食道心臓エコーがある場合は点滴の管を留置します		手術中より点滴を行います 口場合によっては、翌日まで点滴を行います ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	採血の結果を見て、昼頃に点滴を抜針します
説明 観察	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます  ( )時頃に、主治医より手術の説明をいたします。その際、検査・手術同意書をお渡ししますので必要事項を記入サインの上、看護師にご提出ください  手術に備えて、和式の寝巻き1枚、吸い飲みまたはストロー、バスタオル1枚をご用意ください  □心臓カテーテル室入室時間については、後ほど別紙にてお知らせします  □治療当日の朝の内服薬は、後ほど別紙にてご説明します。(糖尿病治療薬や利尿剤は中止になることがあります)	しますので、着替えてお待ちください	看護師が血圧や出血の有無を適宜確認します 針を刺した部位や胸に痛みがある場合、気分が悪い場合はお知らせください 〈安静について〉 帰室後ベッド上安静となります 4時間または6時間後からベッド上で横を向くことができます (手術の内容により安静時間が変更になります) 医師が止血を確認後(6時間後)、病棟内歩行が可能になります トイレ歩行可能となるまでの排泄は、ベッド上となりますので看護師が介助します	看護師が退院後の生活の留意点について説明します 内服薬は今まで通り内服してください。変更があればお知らせします 退院後に針を刺した部位が腫れてきたり、出血がある場合、また胸の痛みがある場合にはすぐに外来にお越しください
	□毛剃りを行い足の甲の脈に印をつけます		医師が6時間後に針を刺した部位の止血を確認し、消毒を行います(止血の状態により時間は前後します) その後尿の管を抜きます (止血の状態により、いずれも翌朝になることがあります)	看護師が針を刺した部位の消毒を行います
入浴	シャワー		· 《 不可	シャワーは控えてください 体を拭くことはできます 退院翌日より入浴ができます
活動	<b>大</b> 歩行可能		手術後の安静に応じた活動範囲になります 詳しくは、検査後、担当看護師より説明します	步行可能
	患者様に合った治療食を食べていただきます 経食道心臓エコーがある場合、昼食は検査後ま で保留となります	□1・2番目の手術です。朝食は禁食です □3番目以降の手術です。朝食は普段通り食 べてください 飲水は手術に行くまで可能です	手術後、吐き気がなければ飲水は可能です帰室の3時間後から食事は可能になります	